

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第1区分

【発行日】平成27年7月16日(2015.7.16)

【公開番号】特開2012-107622(P2012-107622A)

【公開日】平成24年6月7日(2012.6.7)

【年通号数】公開・登録公報2012-022

【出願番号】特願2011-249281(P2011-249281)

【国際特許分類】

F 01 D 25/24 (2006.01)

F 01 D 9/04 (2006.01)

【F I】

F 01 D 25/24 G

F 01 D 25/24 H

F 01 D 9/04

【手続補正書】

【提出日】平成27年5月29日(2015.5.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

蒸気タービンケーシングセグメント(22)であって、

水平ジョイント面(24)と、

前記水平ジョイント面(24)における第1の開口(38)と、該第1の開口(38)に実質的に相対する第2の開口(40)とを有するポケット(36)であって、支持部材(52)を実質的に円周方向に保持するように構成されたポケット(36)と、

前記蒸気タービンケーシングセグメント(22)の半径方向外向き面(44)からアクセスすることができて前記ポケット(36)の第2の開口(40)に流体接続している経路(46)と、

前記半径方向外向き面(44)からアクセスすることができて前記ポケット(36)の第2の開口(40)に流体接続しているポート(42)と、

前記半径方向外向き面(44)で前記経路(46)を覆うように構成された取り外し可能に固定されるアクセスプレート(48)であって、前記ポート(42)及び取り外し可能に固定されるアクセスプレート(48)が共に前記半径方向外向き面(44)に沿って前記水平ジョイント面(24)よりも下側に位置している取り外し可能に固定されるアクセスプレート(48)と、

前記経路(46)内の調整部材(50)であって、前記ポケット(36)に少なくとも部分的に延びる調整部材(50)と、

前記経路(46)内に調整部材(50)を保持するように構成された保持部材(54)とを備える蒸気タービンケーシングセグメント(22)。

【請求項2】

前記保持部材(54)を受けるように構成された半径方向に延びるスロット(30)を更に備える、請求項1記載の蒸気タービンケーシングセグメント(22)。

【請求項3】

蒸気タービン装置(10)であって、

ダイアフラムセグメント(14)と、

前記ダイアフラムセグメント(14)を少なくとも部分的に収容するケーシングセグメント(22)であって、水平ジョイント面(24)と、前記水平ジョイント面(24)における第1の開口(38)と、該第1の開口(38)に実質的に相対する第2の開口(40)とを有するポケット(36)と、前記ポケット(36)内に配置された支持部材(52)と、前記蒸気タービンケーシングセグメント(22)の半径方向外向き面(44)からアクセスでき且つ前記ポケット(36)の第2の開口(40)に流体接続される経路(46)とを有していて、前記ポケット(36)が前記支持部材(52)を実質的に円周方向に保持するように構成されている、ケーシングセグメント(22)と、

前記ケーシングセグメント(22)を前記ダイアフラムセグメント(14)に少なくとも部分的に結合し且つ前記支持部材(52)に接触する支持バー(34)と、前記経路(46)内にあって前記支持部材(52)に接触し且つ前記支持部材(52)を介して前記支持バー(34)の移動を作動させるように構成された調整部材(50)とを備える、蒸気タービン装置(10)。

#### 【請求項4】

前記調整部材(50)が、実質的に垂直方向に延びるボルトを含む、請求項3記載の蒸気タービン装置(10)。

#### 【請求項5】

前記経路(46)内に調整部材(50)を保持するように構成された保持部材(54)をさらに備える、請求項3又は請求項4記載の蒸気タービン装置(10)。

#### 【請求項6】

前記保持部材(54)が、保持プレート、タブ又はワイヤの少なくとも1つを含む、請求項5記載の蒸気タービン装置(10)。

#### 【請求項7】

ダイアフラムリングと、  
上側ケーシングセグメント(20)と、  
ケーシング水平ジョイント面(24)において前記上側ケーシングセグメント(20)に結合される下側ケーシングセグメント(22)と  
を備える蒸気タービンシステム(300)であって、前記上側ケーシングセグメント(20)及び下側ケーシングセグメント(22)が前記ダイアフラムリングを取り囲んでおり、前記下側ケーシングセグメント(22)が、  
前記ケーシング水平ジョイント面(24)において第1の開口(38)と、該第1の開口(38)に実質的に相対する第2の開口(40)とを有するポケット(36)と、  
前記ポケット(36)内に配置された支持部材(52)と、

前記蒸気タービンケーシングセグメント(22)の半径方向外向き面(44)からアクセスでき且つ前記ポケット(36)の第2の開口(40)に流体接続される経路(46)と、  
前記ケーシングセグメントをダイアフラムセグメントに少なくとも部分的に結合し且つ支持部材(52)に接触する支持バー(34)と  
を有しており、前記ポケット(36)が前記支持部材(52)を実質的に円周方向に保持するように構成されている、蒸気タービンシステム(300)。

#### 【請求項8】

前記上側ケーシングセグメント(20)と下側ケーシングセグメント(22)とが少なくとも1つのボルト(18)により接合されている、請求項7記載の蒸気タービンシステム(300)。

#### 【請求項9】

前記ダイアフラムリングが、ダイアフラム水平ジョイント面(16)で下側ダイアフラムセグメント(14)に結合した上側ダイアフラムセグメント(12)を含んでいる、請求項7記載の蒸気タービンシステム(300)。

#### 【請求項10】

前記経路(46)内にあって前記支持部材(52)に接触する調整部材(50)をさら

に備えていて、前記調整部材（50）が、蒸気タービンケーシングセグメント（22）の半径方向外向き面（44）からアクセスすることができて、前記ケーシング水平ジョイント面（24）の位置を前記ダイアフラム水平ジョイント面（16）の位置に対して調整することができるよう構成されている、請求項9記載の蒸気タービンシステム（300）。